



くうさかっこ



発表会のお知らせ

日時:9月16日(土)
場所:清武文化会館・半九ホール
時間:8時20分集合
9時開演
12時終了予定

8月の振り返り

プール納会がありました!!



水あそびやプール、泥んこあそび等、夏のあそびを思う存分、楽しむことができました。



クッキング
をしたよ



飾りつけ、楽しいなあ。
自分で作ったプリンアラモード
の味は格別で美味しいかったよ。

〇くま・きりん・ぞう組でおやつのプリンに果物や生クリームを自分達でデコレーションをしてプリンアラモードを作りました。



ある日のうさぎ組さん



寒天ゼリーって何だ
ろう。気持ちよさそう
だな。触ってみたい
なあ

寒天ゼリーに興味津々で、不思議そうに見入
ってしまう子ども達もいましたよ。



カップに入れてゼリー
を作ったよ。「プリン
プリンしてるね」



寒天を触って、色々な感
触を味わうことができました。

令和5年 9月 黒坂保育園

おしらせ

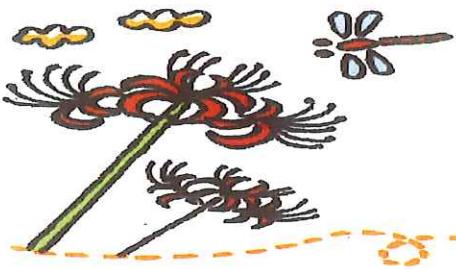
〇毎朝の健康チェックの入力とタオルの準備
ありがとうございます。
天候や活動内容によりシャワーを行いますの
で、引き続きチェックの入力(シャワー項目)と
フェイスタオルの準備をお願いします。

運動会のお知らせ

10月 28日(土)を予定しております。

詳細はコドモンにてお知らせ致します。

給食だより



9月1日は防災の日です。今まで考えられなかった様な自然災害が増えてきています。ご家庭でも非常食をチェックしてみてくださいね。子どもが日常的に食べ慣れているお菓子も災害時には、不安定になった心を癒してくれますので、その時に備えストックしておきましょう。

非常食も最近はチョコレートパンやピラフなどバラエティに富んでいます。それぞれの食べやすい非常食を準備しておきましょう。

●給食目標 秋の味覚を味わおう●

高木兼寛は、ペリー来航を直前に控えた江戸末期嘉永2年9月15日、現宮崎市高岡町に生まれました。

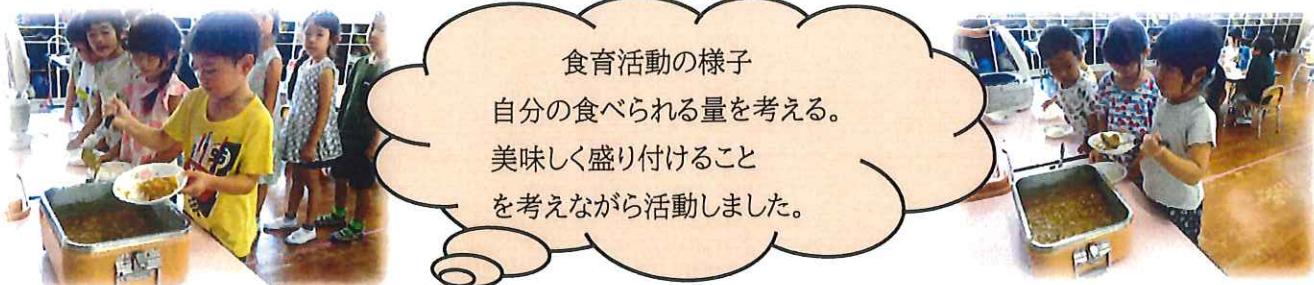
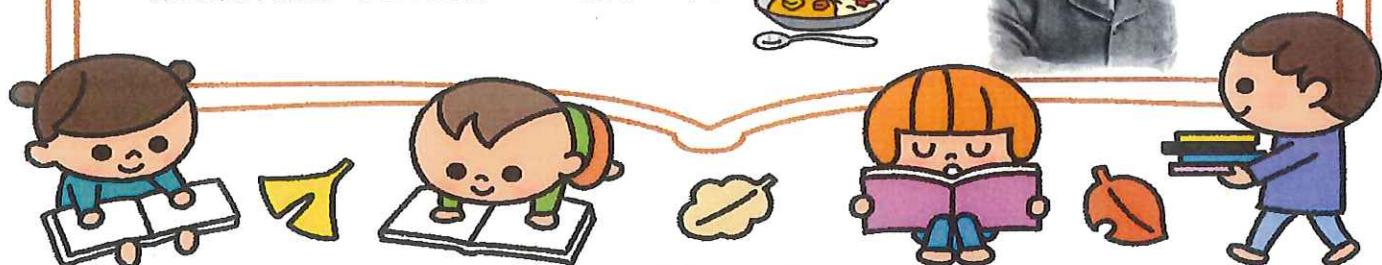
武士の子として、幼少期から学問や剣術を学ぶ一方で、地元で敬愛されていた医師・黒木了輔に憧れ医師の道を志します。

そして海軍軍医となり、食事の改善によって脚気を予防する事に初めて成功しました。

まだ世界中どこにも「食事で病気を予防する」という発想が浸透していない中、兼寛の試みは脚気の減少とともに海外からも高く評価されました。

(ビタミンを多く含む麦飯に、カレーをかけて兵隊に食べさせました。)

今月は高木兼寛にちなみ麦飯カレーが登場します。



食育活動の様子

自分の食べられる量を考える。

美味しく盛り付けること
を考えながら活動しました。





げんきだより

清 武 社 会 福 祉 会
令 和 5 年 9 月 号

まだまだ残暑が続きますが、幾分朝晩は過ごしやすくなってきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたちは、夏の疲れが出てくる頃です。しっかりと睡眠をとり、毎日の体調の変化に気をつけましょう。



★ 防災週間（8月30日～9月5日）9月1日は防災の日 9月9日は救急の日

地震や台風、豪雨など、いつ起こるかわからない災害。これら自然災害の発生を止めることはできませんが、日ごろから備えることで災害が大きくなるのを防ぐことは可能です。非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起きたらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。
事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁など
の刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- ・踏み台になる物 (ベランダに置かない)
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する (食べ物が喉に詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



感染症情報 9月 (清武社会福祉会 保育園・こども園)

新型コロナウイルス感染症、アデノウイルス感染症、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、ウイルス性(感染性)胃腸炎 の報告があります。ほか、発熱・発疹を伴う夏風邪症状が増えています。

薄着の習慣は 秋 からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする

大人より「少し遅く」「1枚少なく」！

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもには1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

過去3年間の統計上、新型コロナウイルス感染症がお盆休み明けに増える傾向があり警戒が必要です。

感染リスクに応じた対策の実践を！

- 1 その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施
- 2 換気、3つの密(密集・密接・密閉)の回避
- 3 手洗いは日常の生活習慣に
- 4 体調不良時への備え

※夜間や土日・祝日等は、受診できる医療機関が限られますので、事前に準備しておくと安心です。

<宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口>
0985 (78) 5670 24時間対応(土日・祝日も対応)